

2017年9月期 決算説明会資料

2017年11月



CEホールディングス

東証第一部：4320

目次

グループ概要

2017年9月期ハイライト

医療および医療情報システム市場の動向

年度計画、中期計画

業績向上に向けて

財務情報・株式情報

グループ概要

2017年9月期ハイライト

医療および医療情報システム市場の動向

年度計画、中期計画

業績向上に向けて

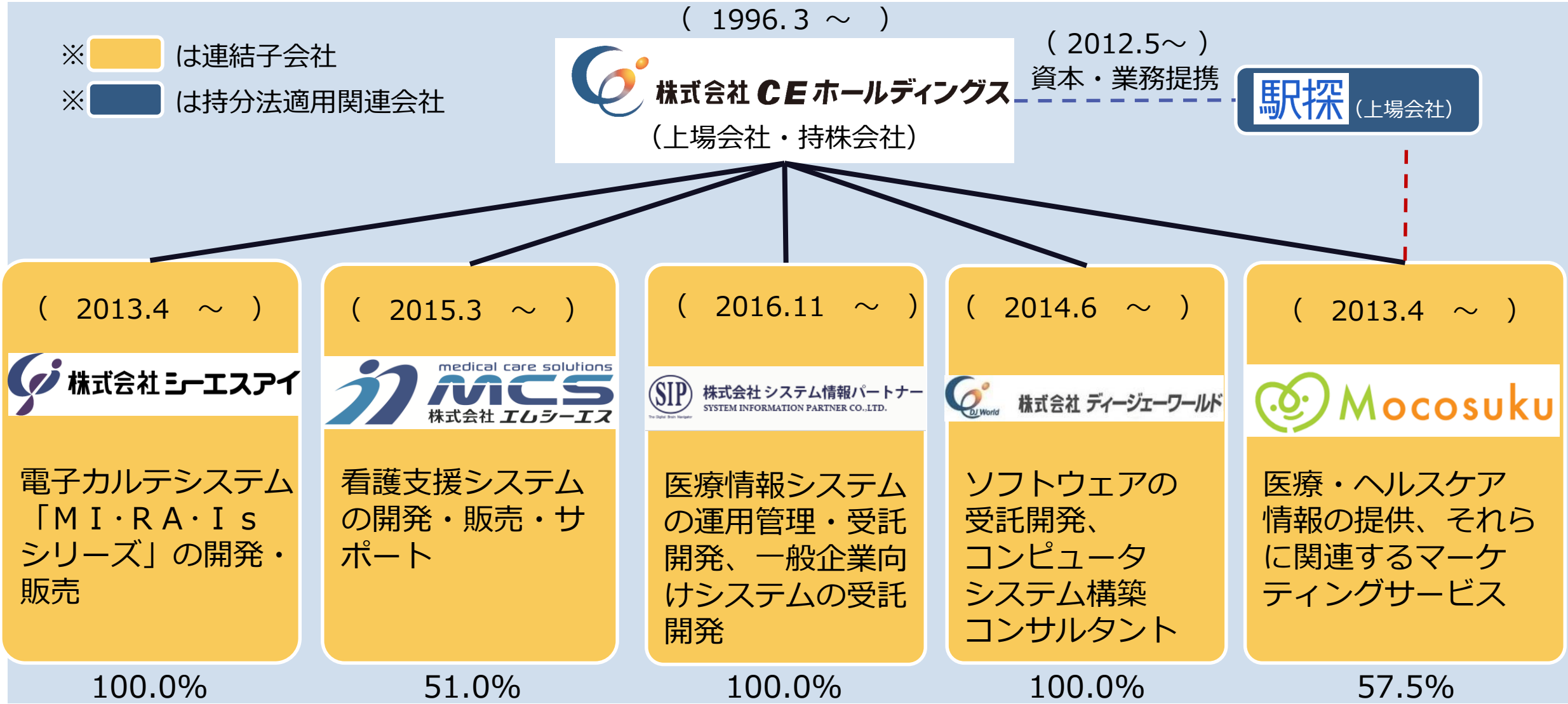
財務情報・株式情報

会社概要 (2017年9月末現在)

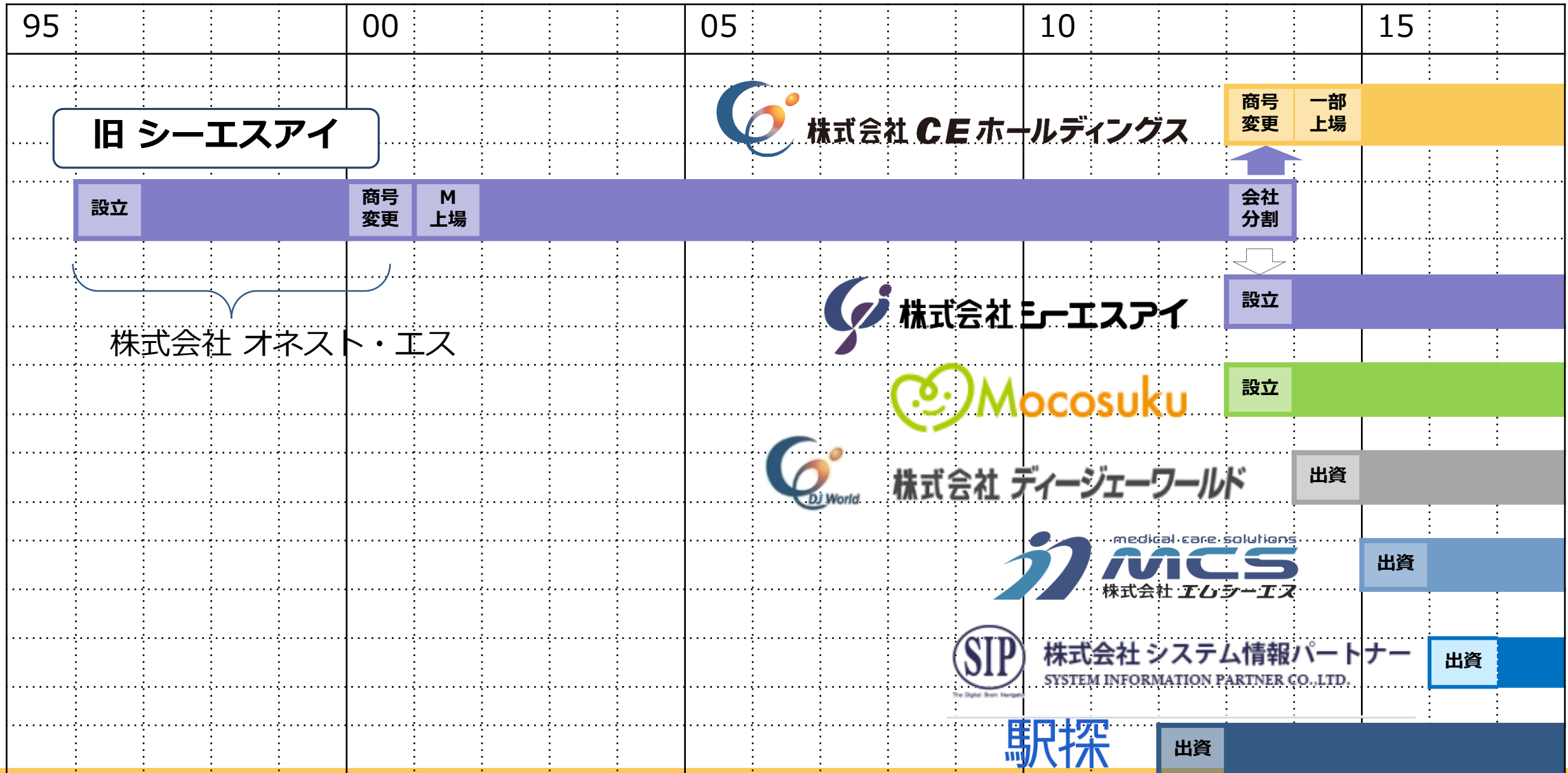
■ 商号	株式会社 C E ホールディングス
■ 設立	1996年3月25日
■ 資本金	11億3,659万円
■ 所在地	札幌市白石区平和通15丁目北1番21号
■ 代表者	代表取締役社長 杉本 恵昭
■ 主な株主	日本電気株式会社、日本事務器株式会社、日本生命保険相互会社、株式会社北洋銀行、株式会社北海道銀行
■ 従業員数	302名 (連結)
■ 連結子会社	株式会社シーエスアイ (100.0%) 株式会社M o c o s u k u (57.5%) 株式会社エムシーエス (51.0%) 株式会社システム情報パートナー (100.0%) 株式会社ディージェーワールド (100.0%) () 内は出資比率
■ 持分法適用関連会社	株式会社駅探 (東京証券取引所マザーズ上場)

当社グループの概要

※  は連結子会社
 ※  は持分法適用関連会社



グループの沿革



グループの拠点



●  株式会社 シーエスアイ 本社(札幌)

●  Mocosuku 本社(東京)

●  株式会社 ディージェーワールド 本社(札幌)

●  medical care solutions
株式会社 エムシーエス 本社(弘前)

●  株式会社 システム情報パートナー
SYSTEM INFORMATION PARTNER CO.,LTD. 本社(東京)

セグメント別製品・サービス

医療システム事業

電子カルテ「MI・RA・Isシリーズ」

MI・RA・Is/AZ

ミライズ エージー

新製品

MI・RA・Is/AZ	一般病院向け
MI・RA・Is/AZ Mix	療養・精神病院向け
MI・RA・Is/AZ Lite	小規模病院向け
MI・RA・Is/AZ For Cloud	クラウド版

MI・RA・Is/PX

MI・RA・Is/PX	一般病院向け
MI・RA・Is/PX Type M	精神科単科病院向け
MI・RA・Is/PX Type X	混在型病院向け
MI・RA・Is/PX Type C	小規模医療機関向け
MI・RA・Is/PX For Cloud	クラウド版

ID-Link

地域医療連携システム

安タッチ

個人の安否確認システム

れんさく君

地域連携室業務支援用Webサービス

MI・RA・Is/Signage

医療機関向けクラウドデジタルサイネージ

かかりん

診療・施設予約、病院からの情報提供

その他

Mocosuku（もこすく）

ヘルスケア関連情報サイト

DJ-Signage

公共・商業施設向けクラウドデジタルサイネージ

グループ概要

2017年9月期ハイライト

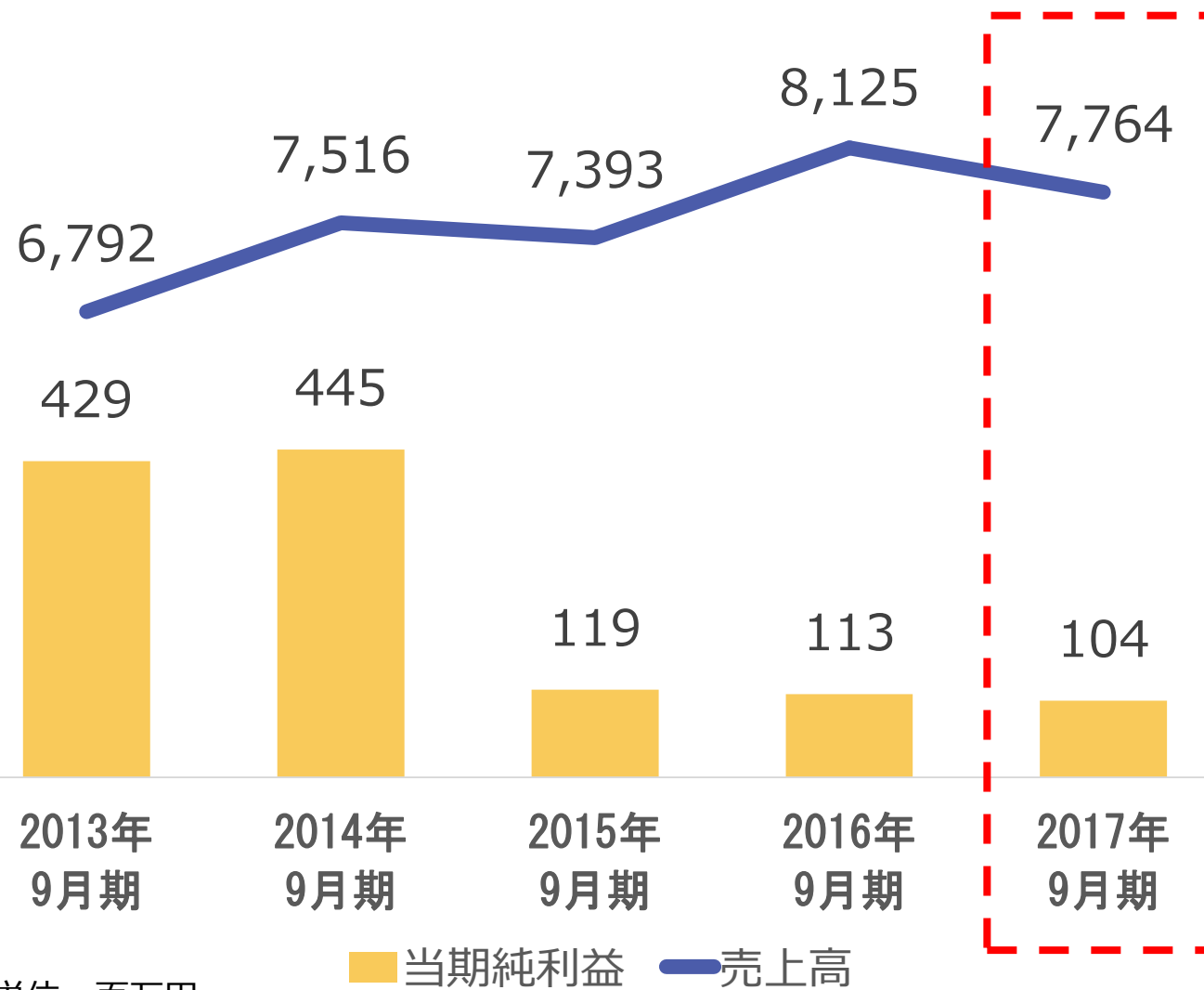
医療および医療情報システム市場の動向

年度計画、中期計画

業績向上に向けて

財務情報・株式情報

連結業績



■ 売上高は前期比若干の減少 (△4.4%)

- 電子カルテ新製品（8月～）の販売パートナー向け出荷好調
- 連結子会社の増加
- × 通期での電子カルテ販売件数が前期より低調

■ 売上高の減少はあったものの、利益率が改善し、経常利益は前期並み（△0.1%）

■ 子会社の特別損失計上により、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比減少（△8.4%）

損益計算書（連結）

単位：百万円	2016年9月期 実績	2017年9月期 修正計画 (2017年8月7日)	2017年9月期 実績	前期比 増減率	修正計画比 増減率
売上高	8,125	8,000	7,764	△4.4%	△3.0%
営業利益	170	100	163	△4.0%	63.0%
経常利益	222	160	222	△0.1%	38.8%
当期純利益	113	80	104	△8.4%	30.0%

- 8月より販売を開始した電子カルテ新製品「MI・RA・Is/AZ」の販売パートナー向け出荷が好調であったことや、連結子会社の増加といった増収要因があったものの、通期での電子カルテ販売件数が前期より低調であったことから、売上高は前期比若干の減少。
- 売上高の減少はあったものの、電子カルテ直販物件の採算が向上したことや前述の新製品の販売パートナー向け出荷の増加等により、利益率が改善し、営業利益は前期比若干の減少、経常利益は前期並みとなり、親会社株主に帰属する当期純利益については子会社の特別損失計上により前期比減少。

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 ※ 当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を表示しております。

セグメント別実績（連結） 抜粋

単位：百万円		2016年9月期 実績	2017年9月期 実績	前期比 増減率
医療 システム事業	売上高	8,050	7,712	△4.2%
	セグメント利益	185	224	21.1%
その他	売上高	74	51	△30.4%
	セグメント利益	△46	△ 45	—

- 医療システム事業……電子カルテシステム直販物件の採算が向上したことや、新製品「MI・RA・Is/AZ」の出荷増加により、利益率改善。

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

※ 当連結会計年度より報告セグメントの区分を見直し、「医療システム事業」と「その他」に変更しており、前期との比較は前期実績をセグメント変更後の数値に組み替えて行っております。

セグメント別受注状況（連結）

単位：百万円	2016年9月期 実績		2017年9月期 実績		前期比 増減率	
	受注高	受注 残高	受注高	受注 残高	受注高	受注 残高
医療システム事業	6,262	1,498	7,677	2,079	22.6%	38.8%
その他	35	10	47	17	34.1%	67.7%
合 計	6,297	1,508	7,724	2,096	22.7%	39.0%

■ 受注高・受注残高は共に増加。

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

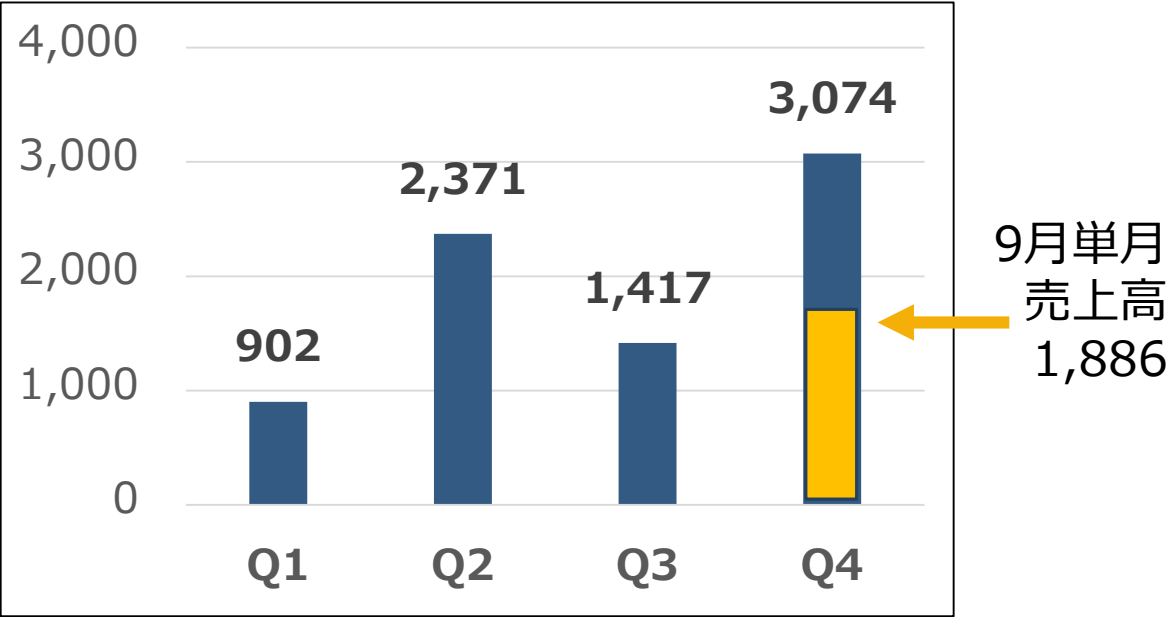
※ 当連結会計年度より報告セグメントの区分を見直し、「医療システム事業」と「その他」に変更しており、前期との比較は前期実績をセグメント変更後の数値に組み替えて行っております。

当期業績の推移について

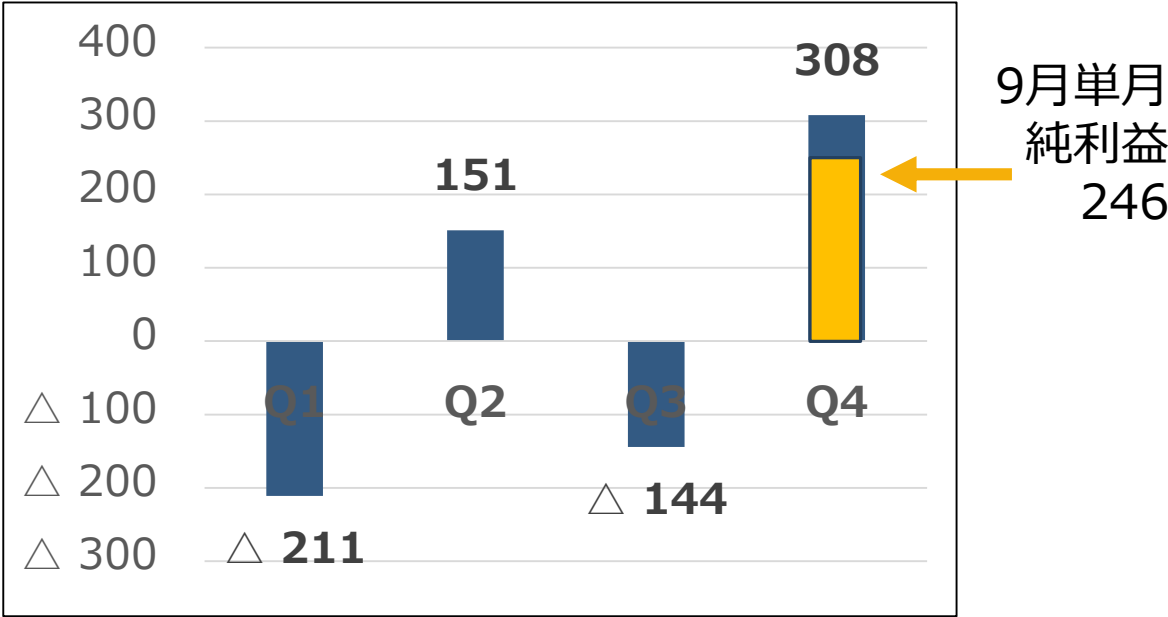
■当期は業績予想を3回修正

- 2017年 4月24日 第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正 【↓】
（通期は据え置き）
- 2017年 8月 7日 通期連結業績予想数値の修正 【↓】
- 2017年10月30日 通期連結業績予想数値の修正 【↑】

売上高・利益ともに、
Q2・Q4（特に9月
単月）の割合が高く、
予想が難しかった



(百万円) 四半期売上高

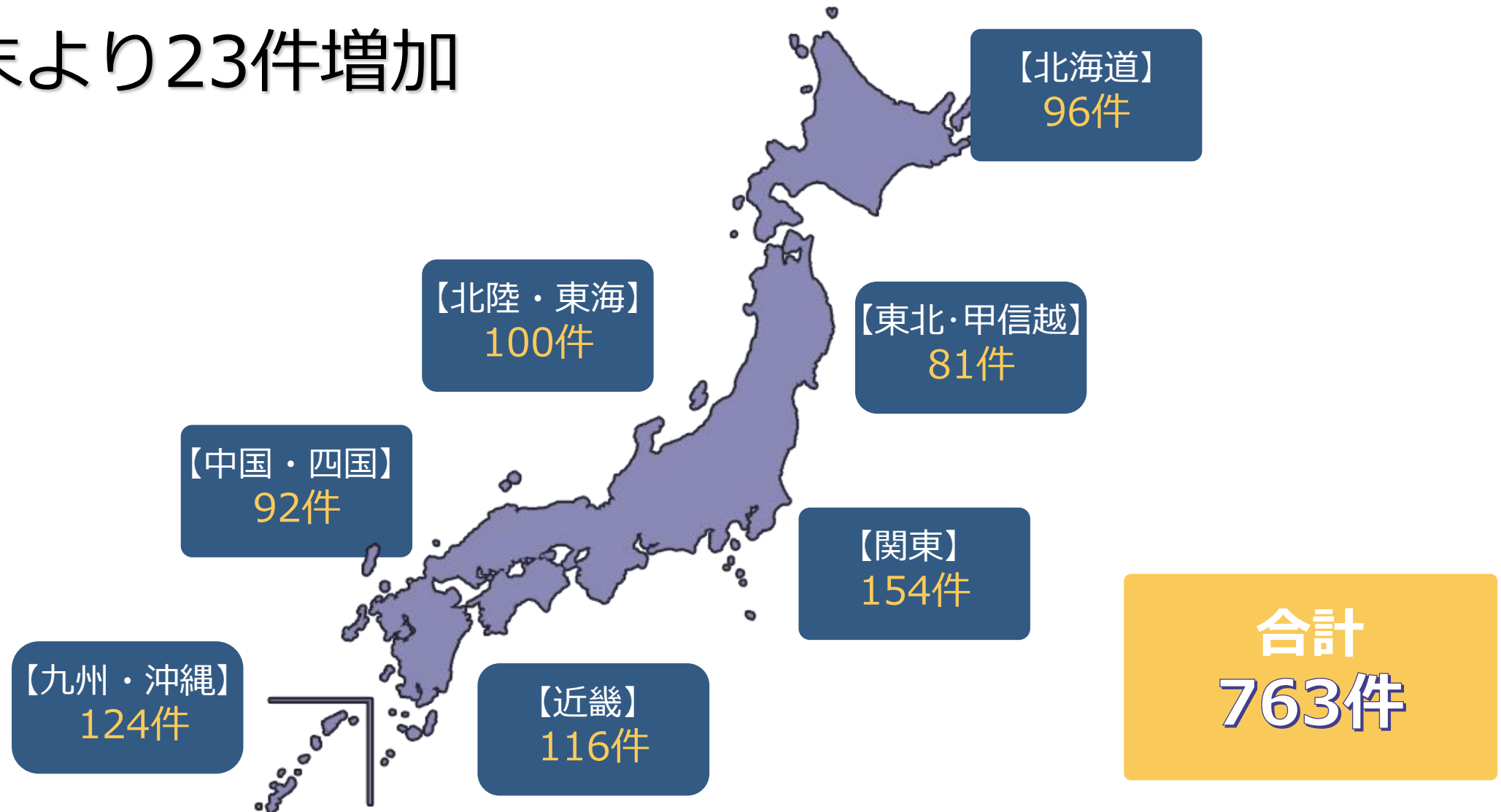


(百万円) 四半期純利益

MI・RA・Isシリーズ導入実績

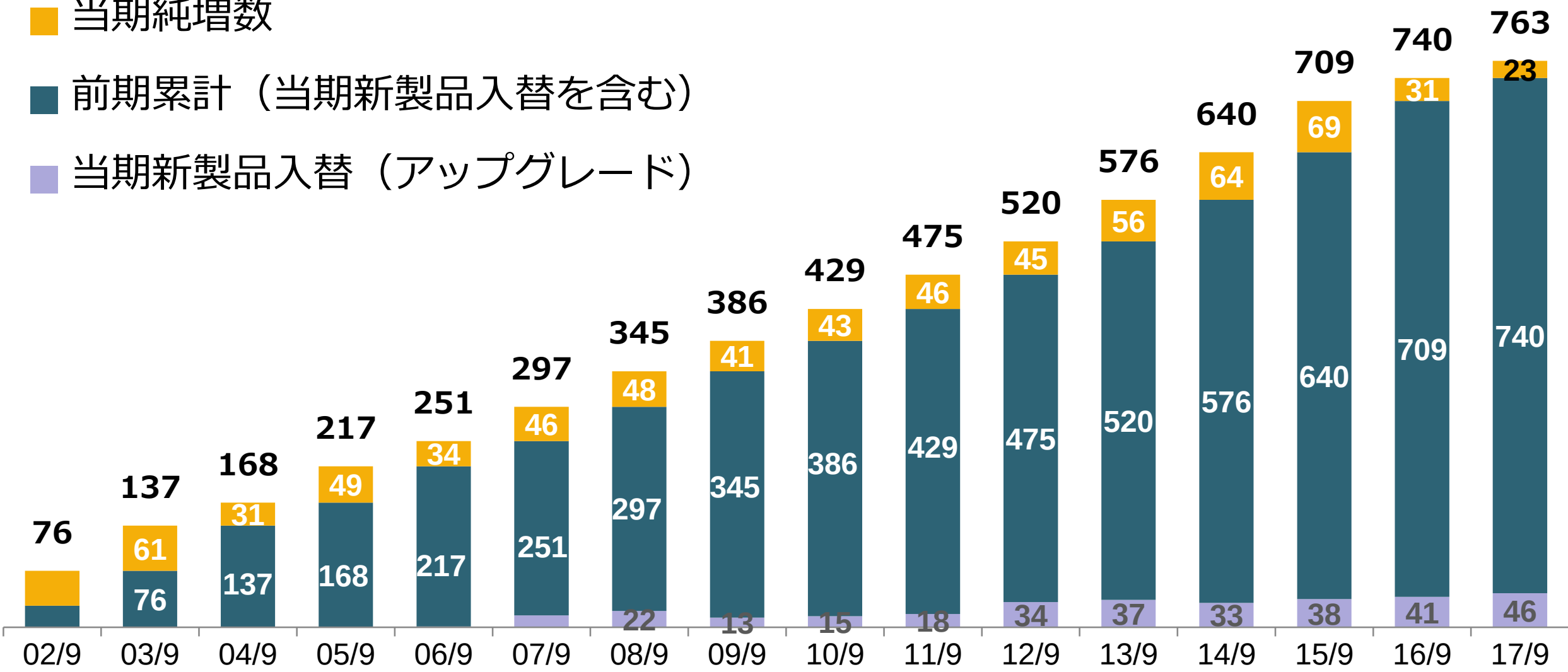
(2017年9月30日現在)

■ 前期末より23件増加



MI・RA・Isシリーズ導入数推移

- 当期純増数
- 前期累計（当期新製品入替を含む）
- 当期新製品入替（アップグレード）



- 2016年11月30日 株式取得
- 当期より当社連結決算の範囲に含めた
 - 2016年12月末のB/Sを取り込み
 - 2017年1～9月のP/Lを連結決算に計上

□ 子会社化の狙い

- 医療情報システムの運用業務に携わることで得たニーズを、電子カルテシステムやその他システム開発にフィードバックすることによって、より付加価値の高い製品・サービスを提供。
- SIPの顧客とグループ各社の顧客に、お互いの製品・サービスをご提案する等、グループ全体としてのソリューション力を強化。
- 医療情報システム開発の幅と深さを拡充。
- 電子カルテシステムの販売から運用業務まで一手に担うアウトソーシングを提案する等、新たな需要の掘り起こし。

売上構成（2017年1～9月）

36.8%	38.4%	24.8%
医療情報システムの 運用管理 (病院に社員が常駐)	医療情報システムの 受託開発	一般企業 向けシステムの 受託開発

地域包括ケアシステム構築案件において、シーエスアイとの協業開始

- 新電子カルテシステム「MI・RA・Is/AZ（ミライズ エージー）」を2017年8月より販売開始
- クラウドユースを想定したシステム基盤の整備を図り、ヘルスケア分野全領域（**All Zone**）との連携を進めることを目標としている

MI・RA・Isで描く未来図

MI・RA・Is/AZ
ミライズ エージー

【特徴】

1. 750を超えるユーザーで培ったノウハウを活かした機能性
2. 医療従事者に優しい操作性
3. 地域包括ケアシステム実現のためのマルチベンダー接続に対応
4. 医療機関と患者やその家族をつなぐ「かかりん」とのシームレスな連携
5. クラウド対応

株主優待制度の導入

2017年9月期
TOPICS



- 2017年8月7日開催の取締役会において、株主優待制度の導入を決定。
- 毎年9月30日現在の株主名簿に記載・記録された、当社株式1単元以上保有の株主様を対象に株主優待を実施。

【詳細】

- 1単位（100株）以上 ※1 保有の株主様を対象とし、
1,000円分 のQUOカード ※2 を贈呈
（株主優待500円に加え、今回のみ新製品MI・RA・Is/AZ
発売記念株主優待500円の合計1,000円分とする）
- 12月開催の定時株主総会終了後に発送する、
決議通知に同封



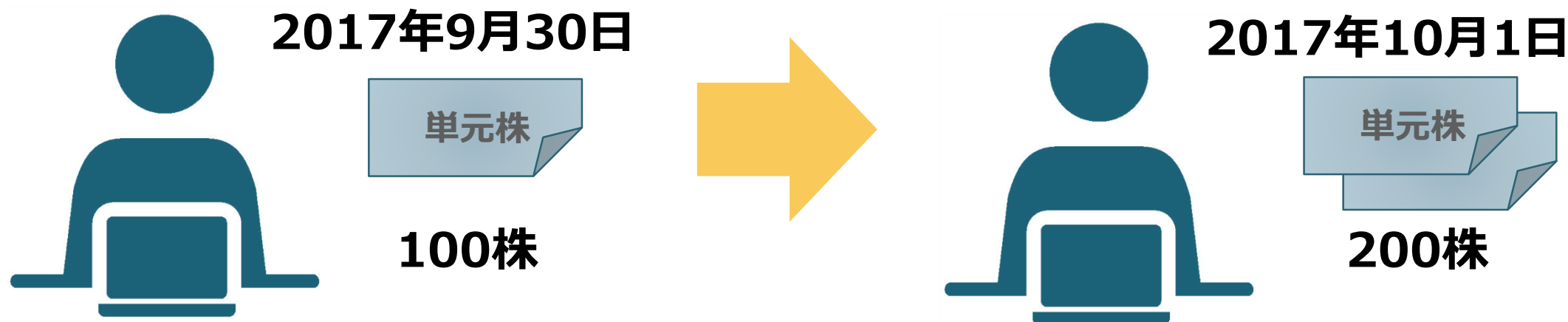
- ※1 株式分割前の基準です。当社は2017年9月30日を基準日、同年10月1日を効力発生日とした株式分割を実施しました。今後につきましては当社の経営環境や株主還元策を総合的に勘案し検討いたします。
- ※2 「日本赤十字社」QUOカードは、カード1枚につき10円が「日本赤十字社」へ寄付されます。

株式分割及び定款の一部変更

2017年9月期
TOPICS



- 当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図るため、2017年10月1日を効力発生日として、1株につき2株の割合で株式を分割。
- また、会社法第184条第2項の規定に基づき、当社定款第6条の発行可能株式総数を変更。19,966,000株とした。



※ 発行済株式数総数は3,703,700株から7,407,400株となりました。

※ 平成29年9月期の配当は、本株式分割実施前の平成29年9月30日現在の株主名簿に記載または記録された株主を対象に支払うものであり、配当予想への影響はありません。

グループ概要

2017年9月期ハイライト

医療および医療情報システム市場の動向

年度計画、中期計画

業績向上に向けて

財務情報・株式情報

日本の医療費の現状

■ 日本の総人口	1億2,672万人
■ 入院患者数	132万人/日
■ 外来患者数	724万人/日
■ 総医療費	1,160億円/日 42兆3,644億円/年
■ 総医療費の内訳	16兆 4,715億円（公費・税金） 20兆 6,746億円（保険料） 5兆 2,183億円（患者負担他）

※ データは厚生労働省（平成29年9月13日発表「平成27年度 国民医療費の概況」、平成27年12月17日発表「平成26年 患者調査の概況」）による

医療の課題

増え続ける国民医療費

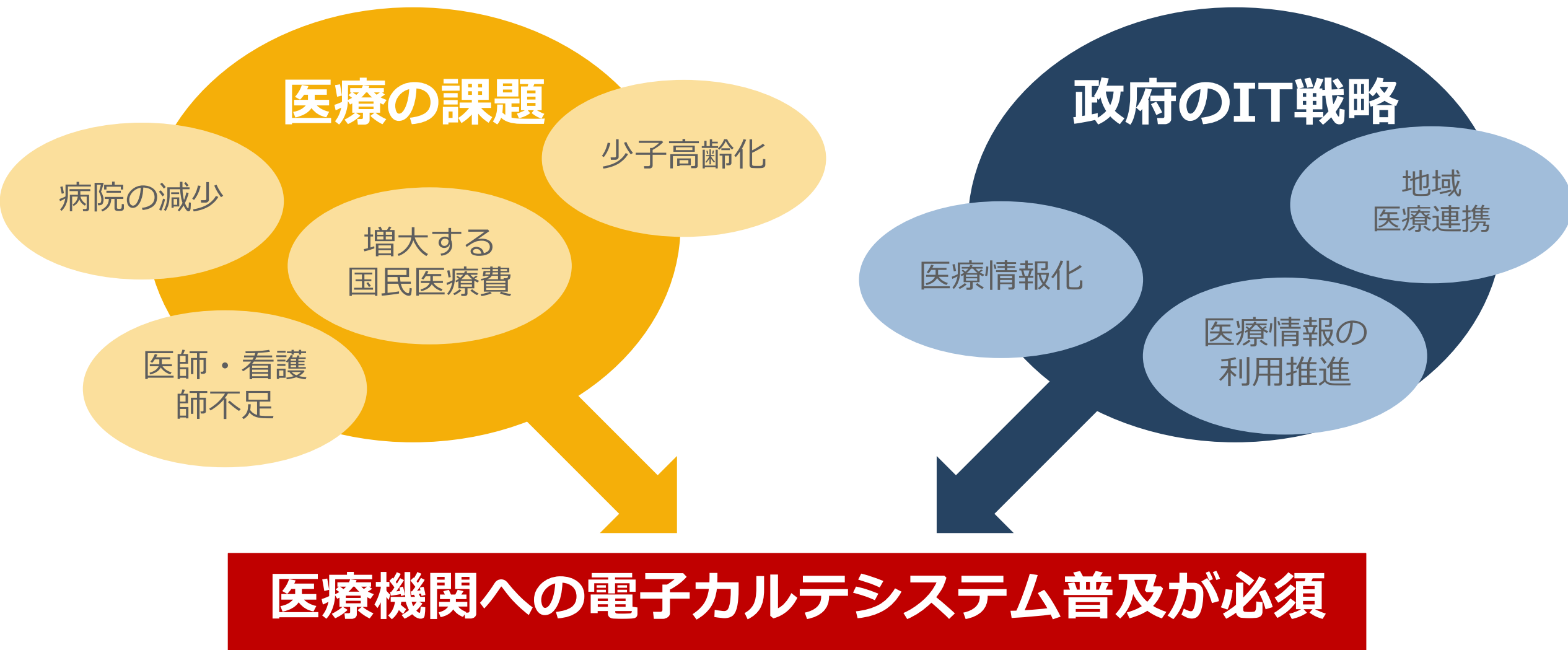
少子高齢化（高齢者増加）

病院の減少 8,442施設（毎年減少）

医師・看護師不足（偏在化傾向）

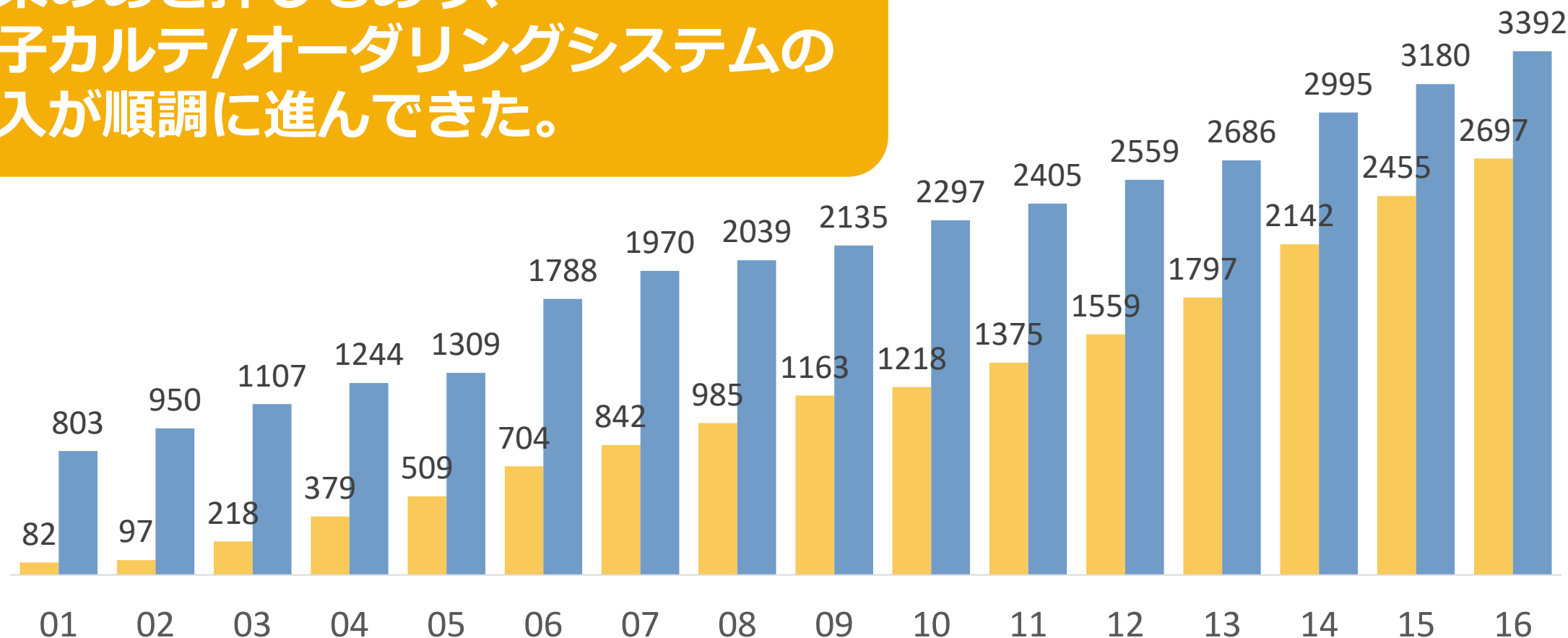
※ データは厚生労働省（平成29年9月26日発表「平成28年 医療施設（動態）調査・病院報告の概況」）による

医療情報システムの今後の展開



電子カルテ・オーダーリング別のシステム導入状況

政策のあと押しもあり、
電子カルテ/オーダーリングシステムの
導入が順調に進んできた。



■ 全病院導入状況

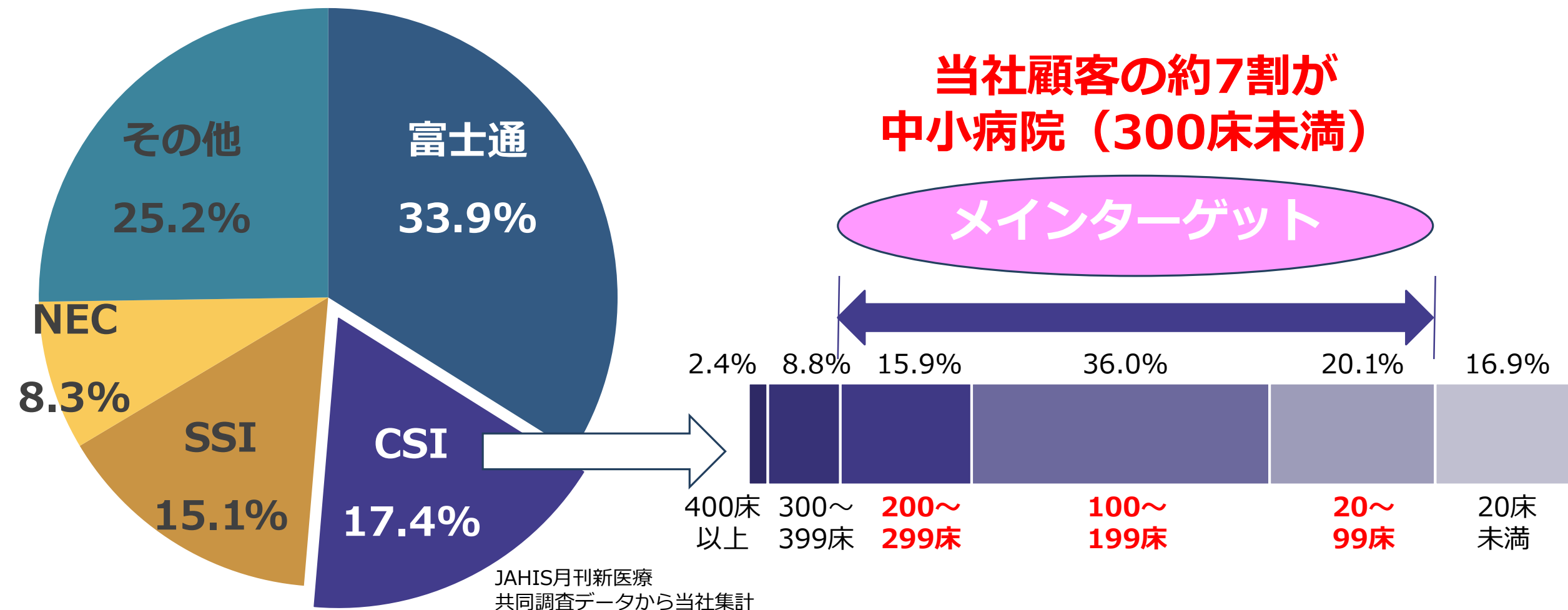
■ 電子カルテ ■ オーダーリング

JAHIS月刊新医療共同調査データから当社集計

電子カルテシステム シェア・当社の特色

導入件数 国内第2位

中小病院に特に強み

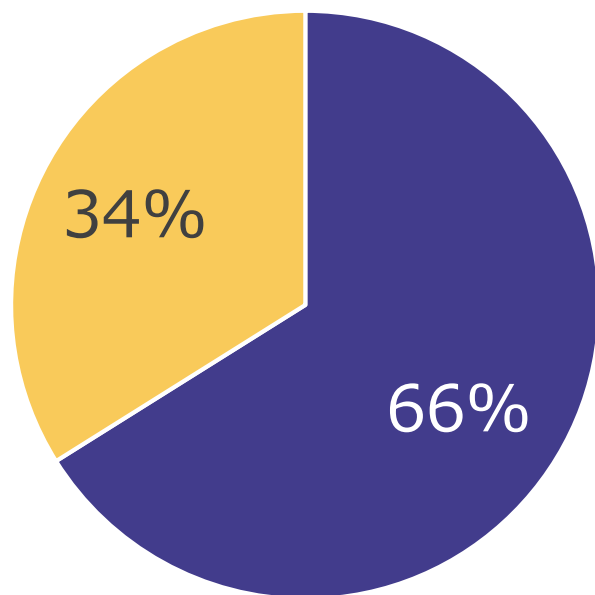


電子カルテシステム導入率

大病院

(300床以上)

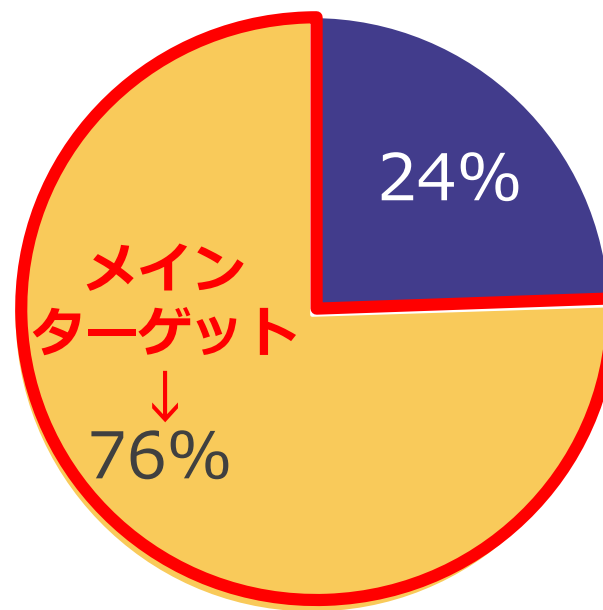
■ 導入 ■ 未導入



中小病院

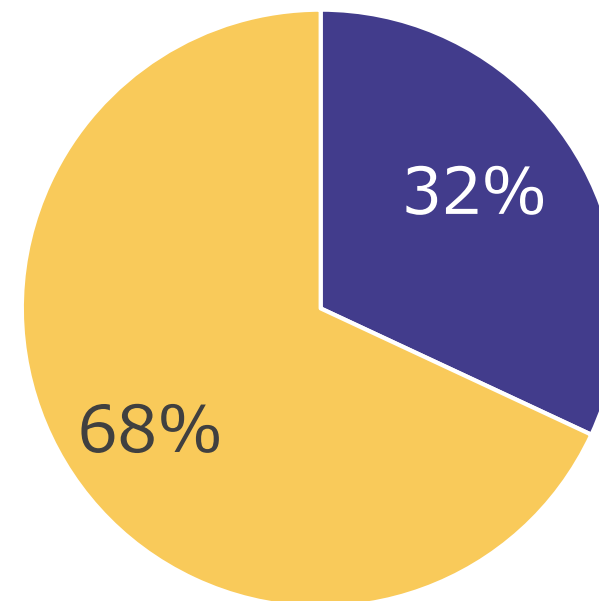
(300床未満)

■ 導入 ■ 未導入

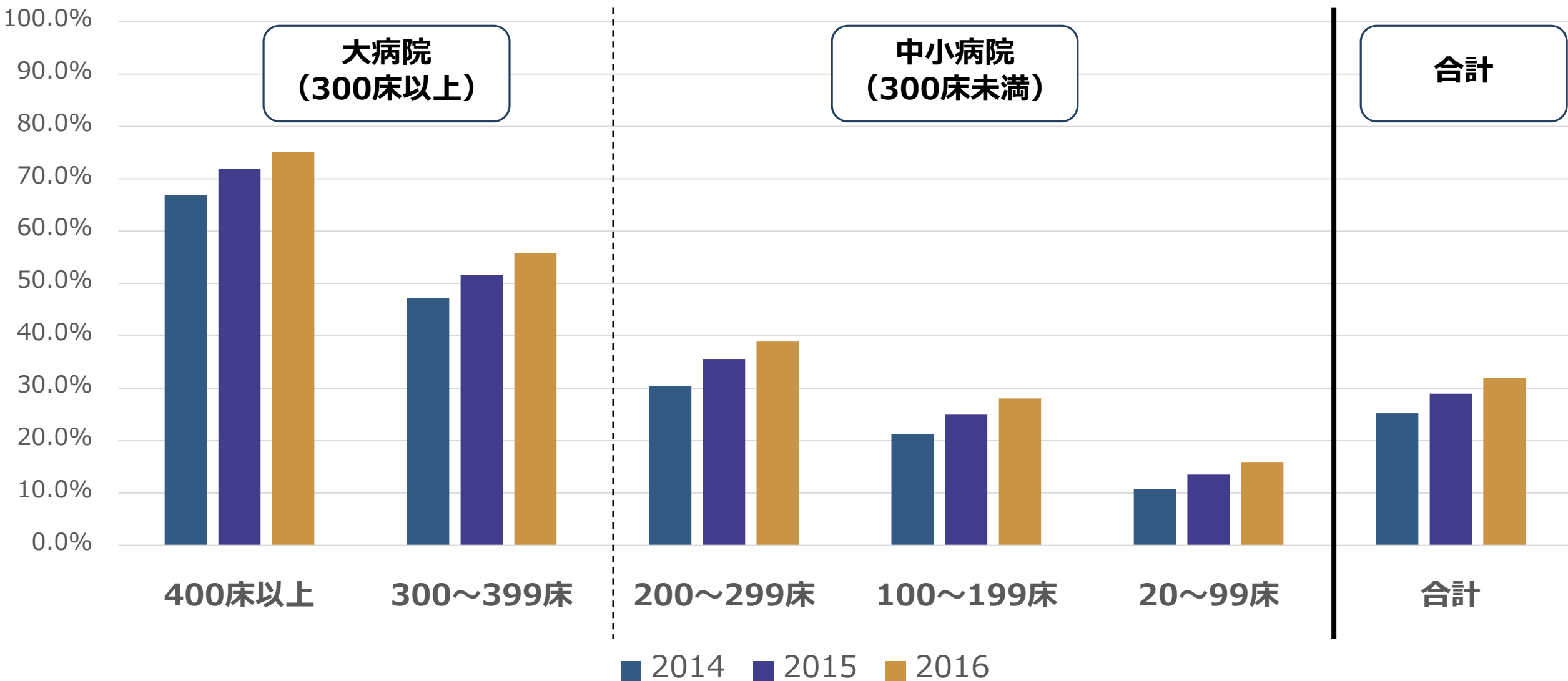


合計

■ 導入 ■ 未導入



電子カルテシステム導入率の推移



グループ概要

2017年9月期ハイライト

医療および医療情報システム市場の動向

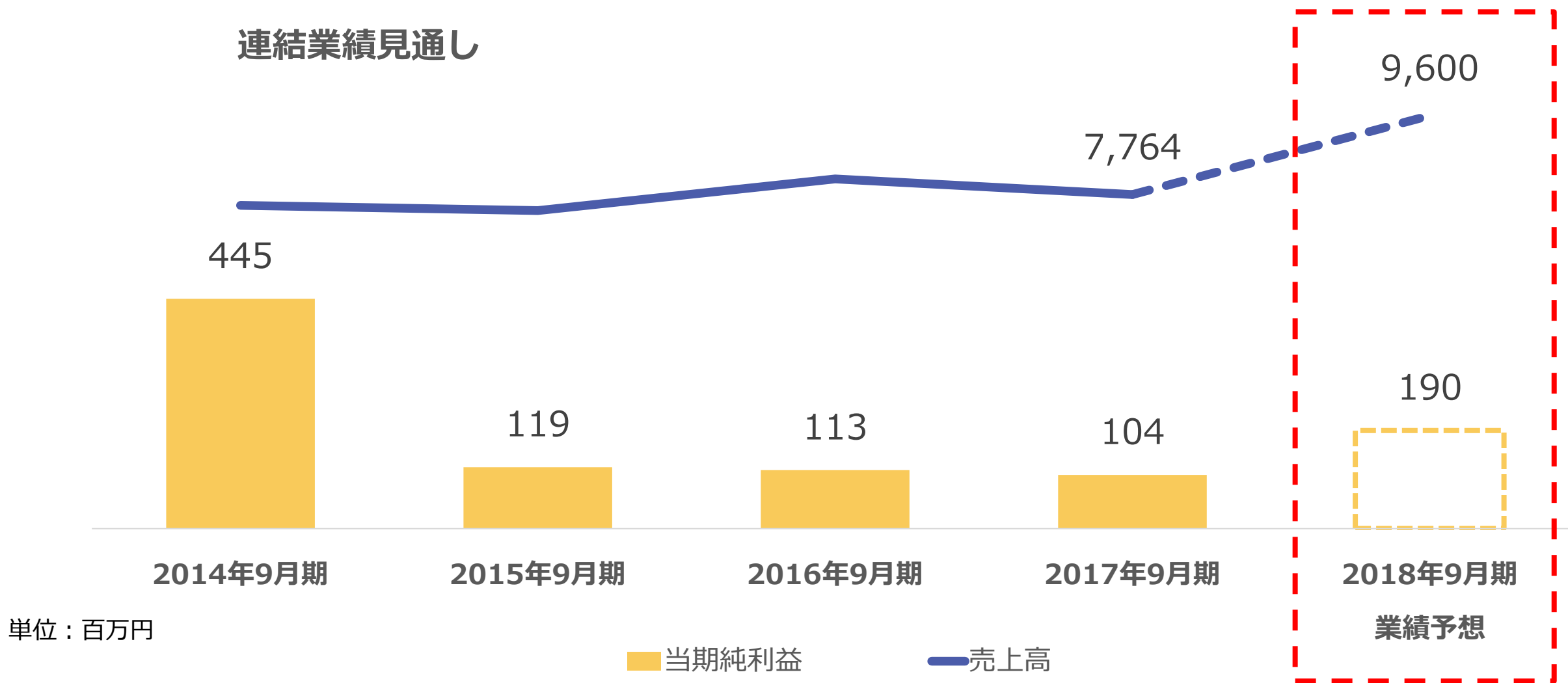
年度計画、中期計画

業績向上に向けて

財務情報・株式情報

2018年9月期 業績見通し

連結業績見通し



※ 当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を表示しております。

2018年9月期 業績見通し

単位：百万円

(連結)	2017年9月期 実績	2018年9月期 計画	前期比 増減率
売上高	7,764	9,600	23.6%
営業利益	163	400	144.1%
経常利益	222	450	102.3%
当期純利益	104	190	82.0%

- 医療システムを中心に、販売面の強化、顧客満足度向上、製品の品質向上及び機能強化、利益率の改善に取り組む。

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 ※ 当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を表示しております。

配当に関して

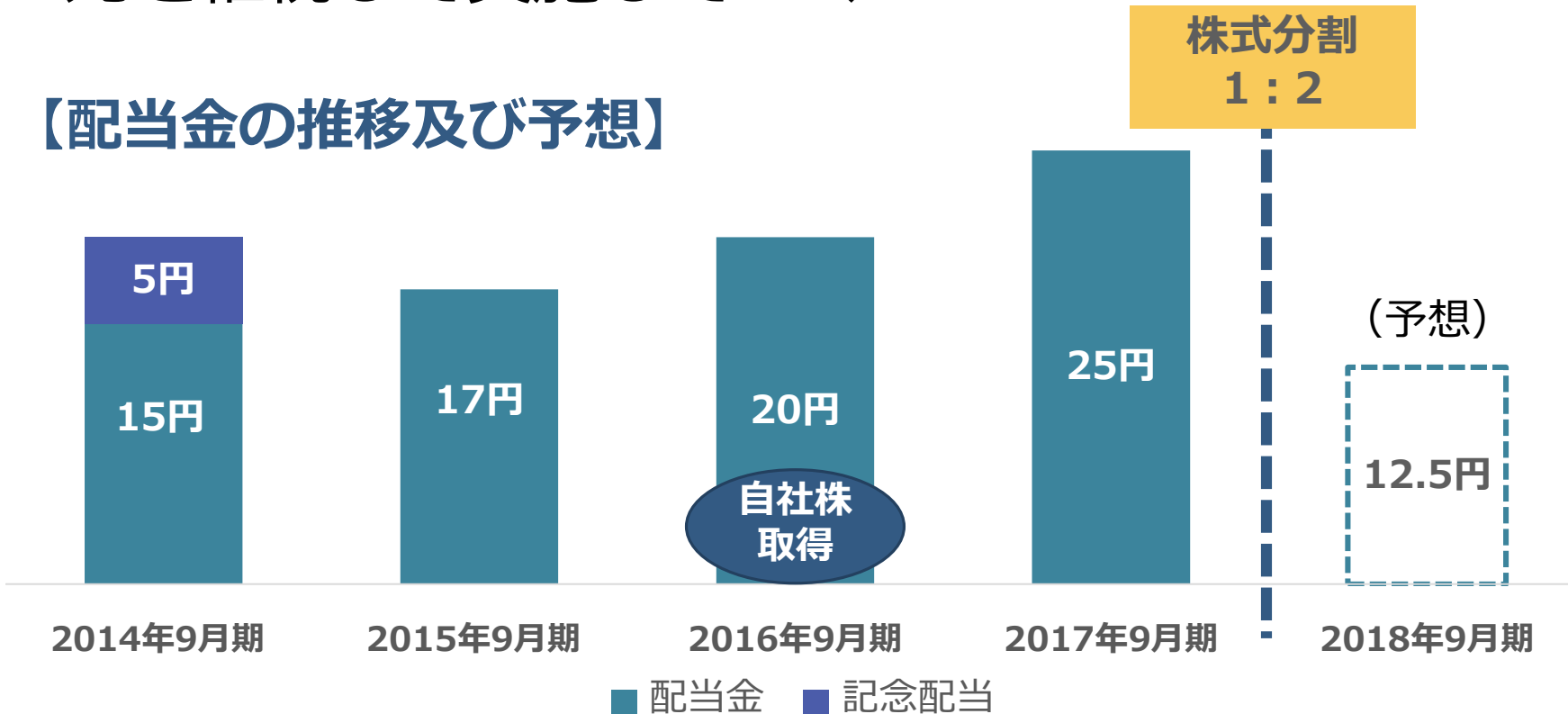
CEホールディングス
定時株主総会付議予定



【利益配分に関する基本方針】

- 株主尊重を第一義として考え、利益配分については、経営基盤の一層の強化と事業拡大に必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様への利益還元を継続して実施していく

【配当金の推移及び予想】



※ 2017年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。

※ 2017年9月期以前配当金については、当該株式分割前の配当金の実際の額を記載しております。

中期目標（2020年9月期）

3年以内に

〔2017年
9月末〕

MI・RA・Is
1,000ユーザー

(7631ユーザー)

売上高
100億円

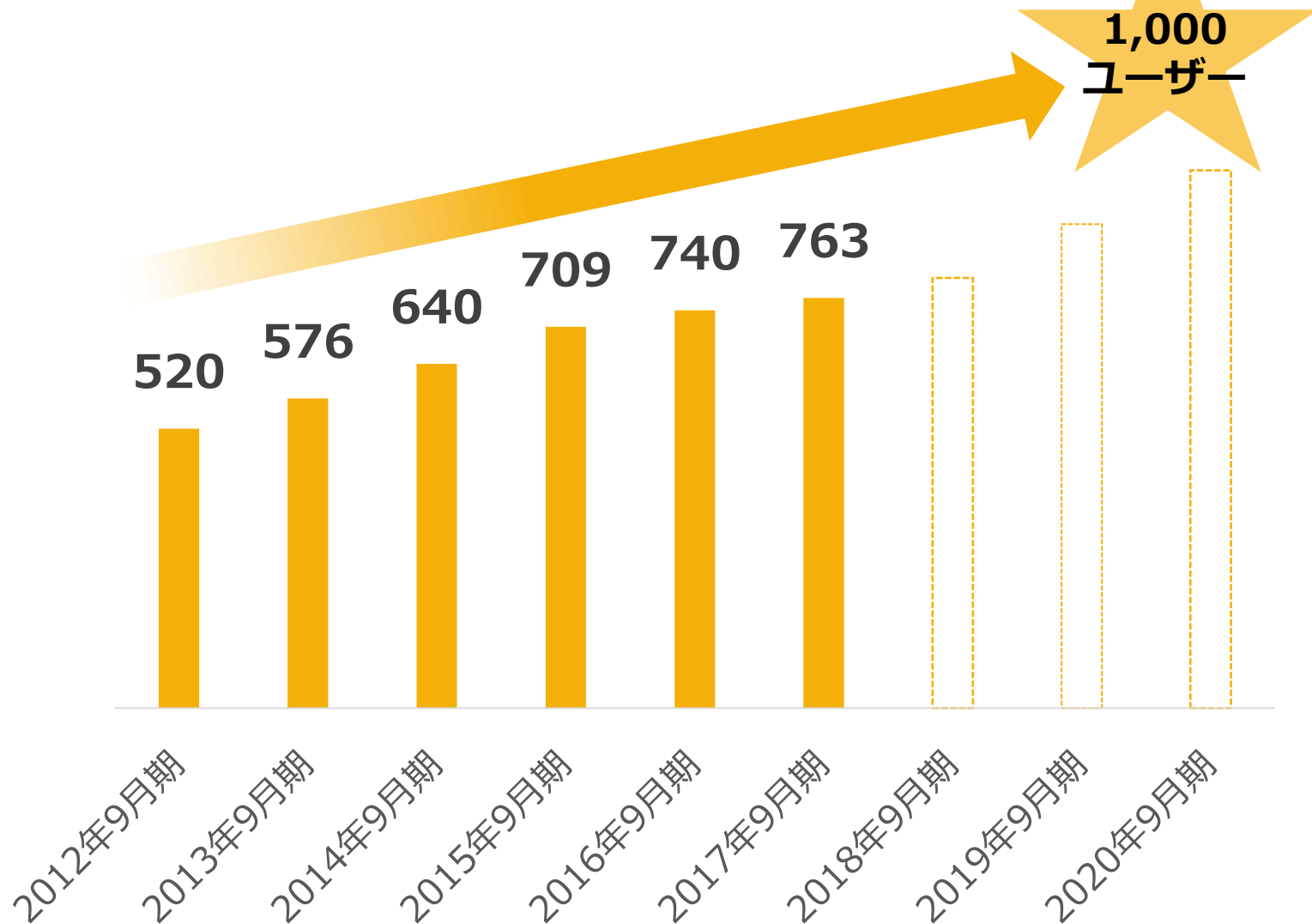
(77.6億円)

営業利益率
10%

(2.1%)

時価総額
100億円

(44.7億円)



【参考】電子カルテ市場規模予測（単年出荷金額）

2017年8月 株式会社シード・プランニング作成

電子カルテの市場規模予測

（単位：億円）



（シード・プランニング作成）

2017～2020年までの
年平均成長率（CAGR）
約5%

※ 2019年10月に消費税増税が
実施された場合の反動減

グループ概要

2017年9月期ハイライト

医療および医療情報システム市場の動向

年度計画、中期計画

業績向上に向けて

財務情報・株式情報

MI・RA・Is / AZ の拡販

- 新電子カルテシステム「MI・RA・Is/AZ（ミライズ エージー）」を2017年8月より販売開始
- クラウドユースを想定したシステム基盤の整備を図り、ヘルスケア分野全領域（**All Zone**）との連携を進めることを目標としている

MI・RA・Isで描く未来図

MI・RA・Is / AZ
ミライズ エージー

販売開始以来、8～9月の2ヶ月で27件の受注獲得



通期受注件数の約3割がAZ

（「新規導入」と「弊社旧製品からのアップグレード」の両方を含む件数・割合）

MI・RA・Is/AZ の製品コンセプト

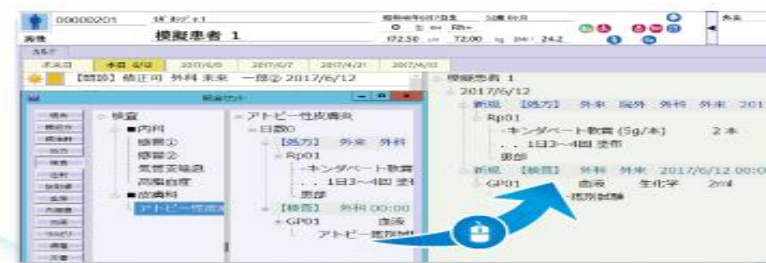
病院、診療所、介護施設、自治体ほか
地域包括ケアシステムの実現に向けた
最適なソリューションを提供します。



750を超える医療機関で培われた
ノウハウにより、医療安全、経営改善、
業務効率向上に必要な機能を提供します。
さらにユーザー会と協力し進化・改善を続けます。



より早く、より見やすく、
より優しい操作性を提供します。



医療や介護などの様々な施設との接続に対応
するため、マルチベンダー方式と、標準イン
ターフェースに加えて、クラウドにも対応し
たシステム基盤を提供します。



弊社グループが描く「未来図」



医療・介護・福祉・保健
のシームレスな連携を
目指す



人の一生における
健康情報をフォロー

電子カルテシステム
「MI·RA·Is/AZ」は
その一翼を担う製品として
位置付け

新経営体制

CEホールディングス
定時株主総会付議予定



新任
新任

会社における地位	氏名	重要な兼職
代表取締役 社長	杉本 恵昭	シーエスアイ 代表取締役会長
常務取締役	松澤 好隆	シーエスアイ 常務取締役
取締役 経営企画室長	芳賀 恵一	
取締役	齋藤 直和	シーエスアイ 代表取締役社長【予定】
取締役	田原 保	システム情報パートナー 代表取締役社長
取締役・社外	中家 章雄	日本電気 医療ソリューション事業部長
取締役・社外 (常勤監査等委員)	梁田 真	
取締役・社外 (監査等委員)	名倉 一誠	弁護士
取締役・社外 (監査等委員)	吉田 周史	公認会計士

2017年12月1日付で
株式会社シーエスアイ
代表取締役社長に就任
予定

【任期満了退任予定】 取締役 会長：赤塚 彰 (シーエスアイ代表取締役社長から退任予定)
取締役 : 中村 太郎 (Mocosuku代表取締役社長から退任済)

新経営体制（新任取締役候補 略歴）

CEホールディングス
定時株主総会付議予定



□ 齋藤 直和

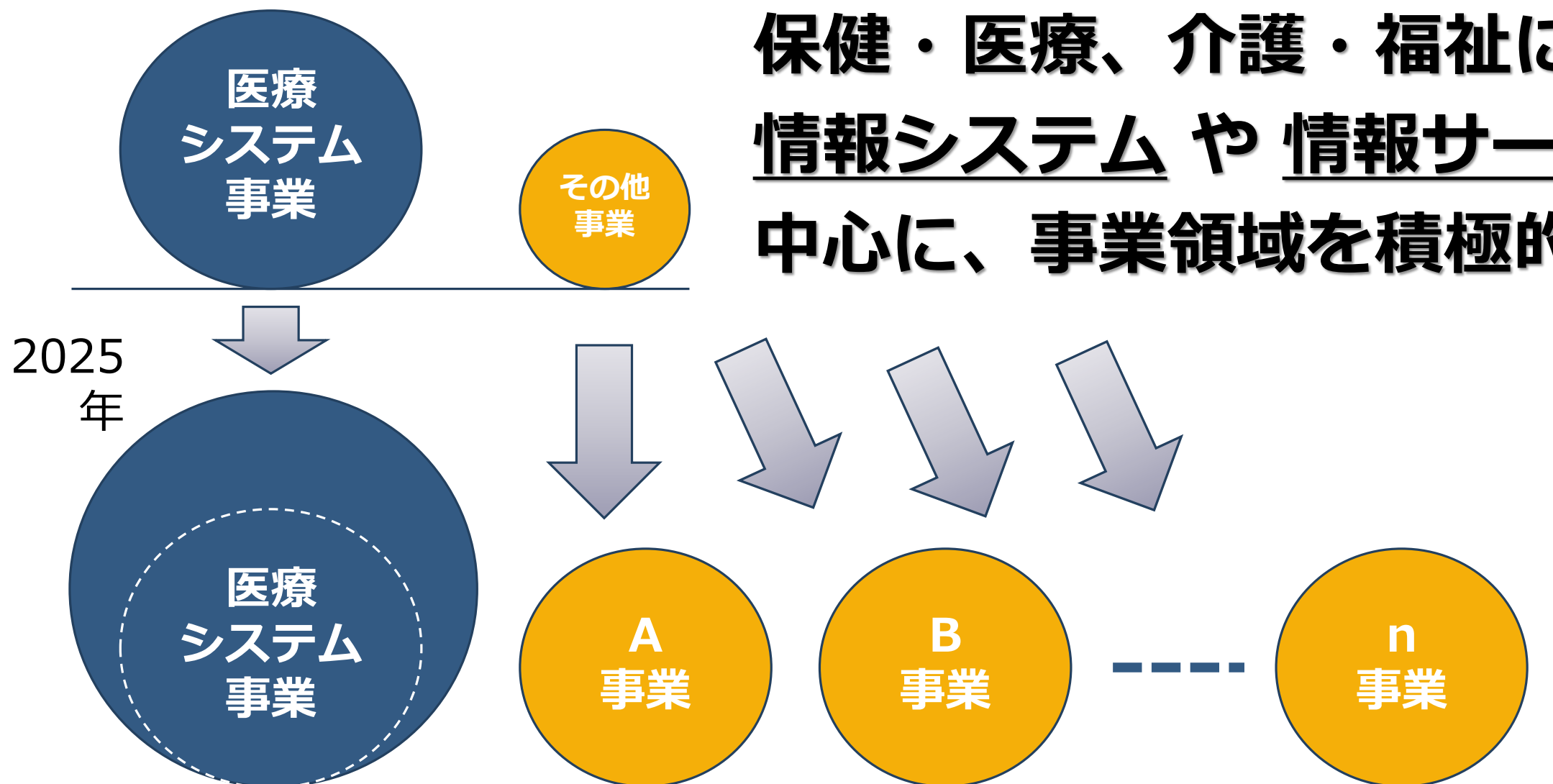
- 昭和62年 4月 日本電気株式会社入社
- 平成26年 4月 同社医療ソリューション事業部長代理（現任）
- 平成29年 4月 同社未来都市づくり推進本部主幹（現任）
- 平成29年 4月 同社事業イノベーション戦略本部H e a l t h T e c h事業開発室長（現任）

□ 芳賀 恵一

- 平成元年 4月 株式会社富士銀行（現みずほ銀行）入行
- 平成10年10月 サイバートラスト株式会社入社
- 平成12年12月 日本ベリサイン株式会社（現デジサート・ジャパン合同会社）入社
- 平成15年 1月 同社運用本部本部長補佐
- 平成17年 5月 株式会社ビー・ユー・ジー（現ビー・ユー・ジーDMG森精機株式会社）入社
- 平成20年12月 同社執行役員管理本部長
- 平成27年 5月 当社入社
- 平成28年10月 当社執行役員経営企画室長（現任）
- 平成28年11月 株式会社システム情報パートナー取締役（現任）

グループでの事業領域拡大

保健・医療、介護・福祉に関わる
情報システム や 情報サービス を
中心に、事業領域を積極的に拡大



目指す企業グループ像

- 電子カルテに留まらず、業務効率化、集客など幅広いソリューションで病院の経営を支援できる
- 「地域包括ケアシステム」の流れを受け、病院のみならず、診療所・調剤・介護等の領域でも事業展開している
- 医療・介護・保健・福祉の各分野におけるデータを用いた新たな価値創出・ビジネスが展開できている

グループ概要

2017年9月期ハイライト

医療および医療情報システム市場の動向

年度計画、中期計画

業績向上に向けて

財務情報・株式情報

株式情報（2017年9月30日現在）

■ 証券コード	4320
■ 上場市場	東京証券取引所市場第一部、札幌証券取引所
■ 株式の売買単位	100株
■ 発行可能株式総数	9,983,000株 ※
■ 発行済株式の総数	3,587,636株（自己株式 116,064株除く）※
■ 株主数	2,822名
■ 事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
■ 定時株主総会	毎年12月開催
■ 基準日	定時株主総会 毎年9月30日 期末配当金 毎年9月30日

※ 2017年9月30日を基準日とし、2017年10月1日をもって普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を行っております。

大株主上位10名等（2017年9月30日現在）

株主名	持株数	持株比率
日本電気株式会社	300,000株	8.36%
杉本 恵昭	277,700株	7.74%
MSIP CLIENT SECURITIES	235,400株	6.56%
株式会社エムティーアイ	181,900株	5.07%
株式会社光通信	167,900株	4.68%
江上 秀俊	166,000株	4.63%
井戸川 静夫	103,500株	2.88%
会田 研二	78,800株	2.20%
日本事務器株式会社	70,800株	1.97%
株式会社北洋銀行	56,300株	1.57%

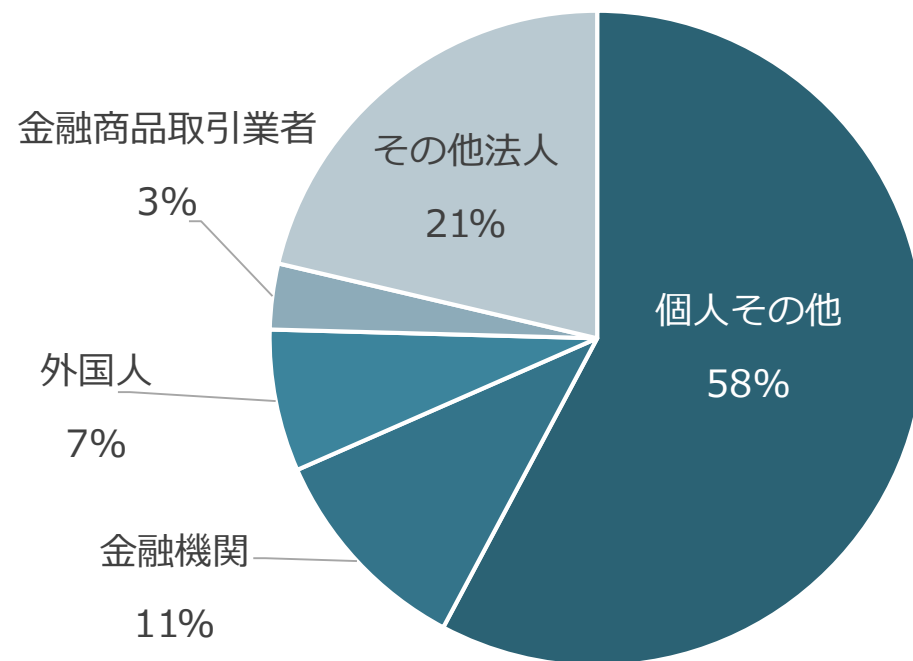
	株数	保有比率
特定株	1,767,564株	47.72%
浮動株	977,400株	26.39%

※特定株:

大株主上位10名+役員持株+自己株式（重複分除く）

※浮動株

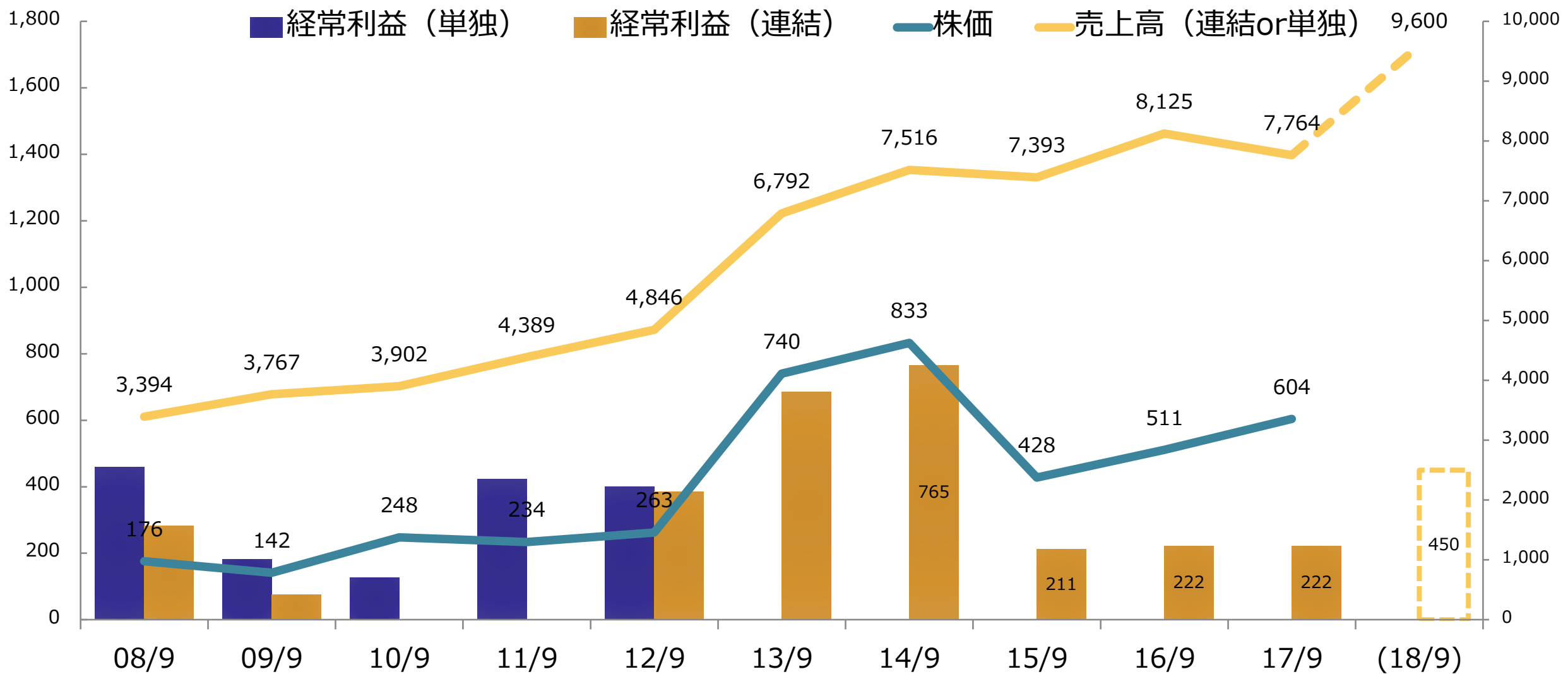
100株以上5,000株未満の株主が保有する株式数



※当社は2017年9月30日時点で自己株式を116,064株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

業績・株価の推移



※株価については、過去の株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の推移を示しております。

本資料に含まれる業界の動向や分析、今後の見通し、施策等は、現時点における情報に基づき判断したものであります。従いまして、将来の業績等につきましては、今後様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

投資を行う際は、利用者ご自身のご判断で行われますようお願いいたします。

(連絡・お問合せ)

株式会社ＣＥホールディングス

経営企画室

TEL.011-861-1600

2017年9月期 決算説明会資料

事業概要

セグメント別製品・サービス

医療システム事業

電子カルテ「MI・RA・Isシリーズ」

MI・RA・Is/AZ

ミライズ エージー

新製品

MI・RA・Is/AZ	一般病院向け
MI・RA・Is/AZ Mix	療養・精神病院向け
MI・RA・Is/AZ Lite	小規模病院向け
MI・RA・Is/AZ For Cloud	クラウド版

MI・RA・Is/PX

MI・RA・Is/PX	一般病院向け
MI・RA・Is/PX Type M	精神科単科病院向け
MI・RA・Is/PX Type X	混在型病院向け
MI・RA・Is/PX Type C	小規模医療機関向け
MI・RA・Is/PX For Cloud	クラウド版

ID-Link

地域医療連携システム

安タッチ

個人の安否確認システム

れんさく君

地域連携室業務支援用Webサービス

MI・RA・Is/Signage

医療機関向けクラウドデジタルサイネージ

かかりん

診療・施設予約、病院からの情報提供

その他

Mocosuku（もこすく）

ヘルスケア関連情報サイト

DJ-Signage

公共・商業施設向けクラウドデジタルサイネージ

電子カルテシステムとは

※ 当社グループの電子カルテシステムの説明であり、メーカーにより定義や機能が異なります

MI・RA・Is /AZ

□ 診療記録システム

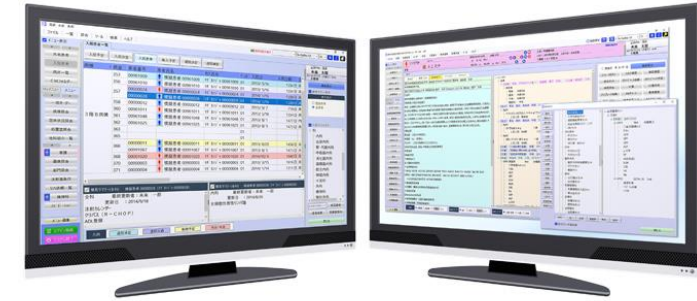
- 紙カルテを電子的に置き換えたシステム 【狭義の電子カルテ】

□ オーダリングシステム

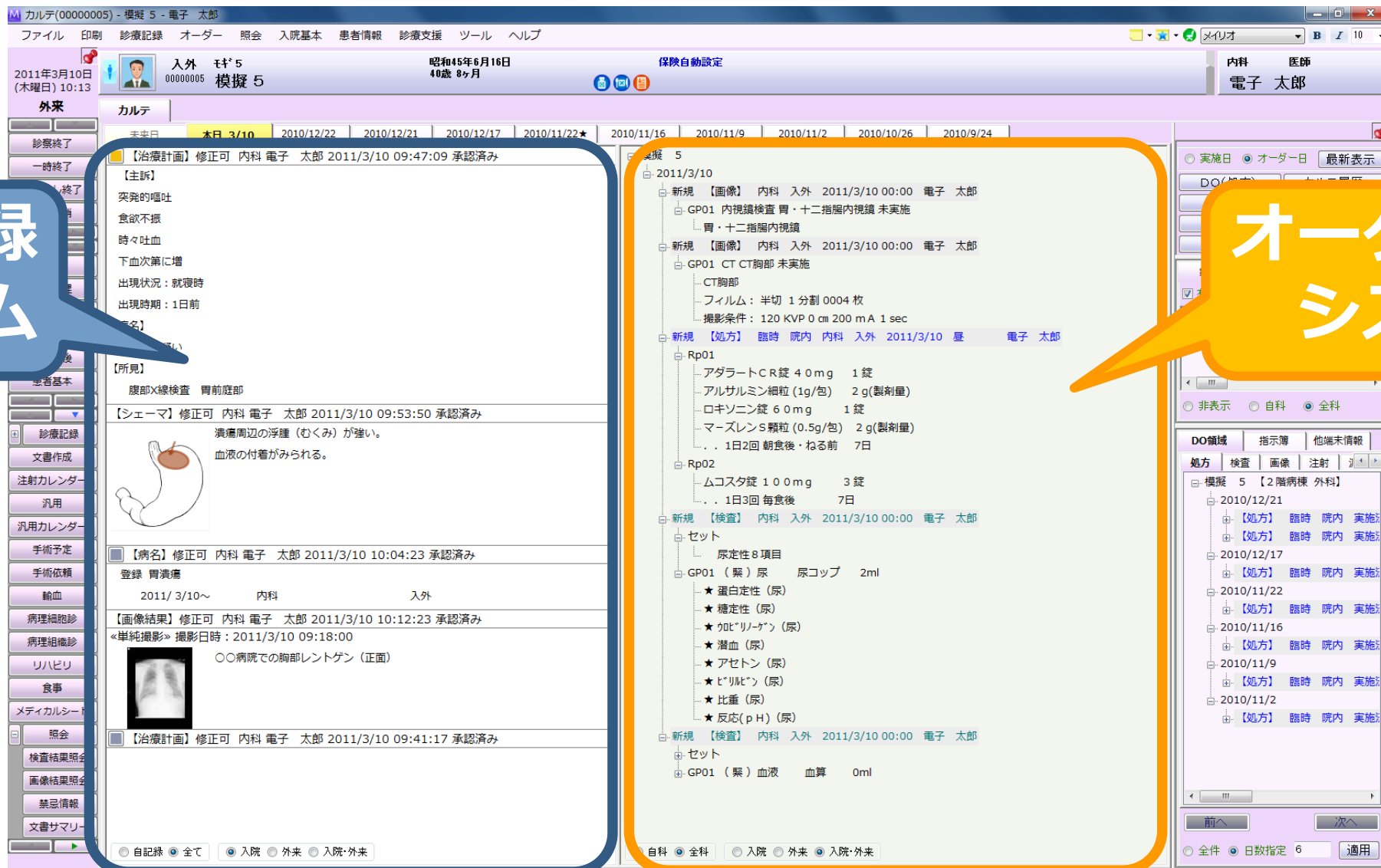
- 検査や投薬など医師の指示（オーダー）を入力し、オーダー受取者がこれに従って処理・処置を行うシステム

□ 看護支援システム

- 看護業務や病棟管理を支援するシステム



電子カルテシステムとは（診療記録・オーダーリング）



The screenshot displays a comprehensive EMR system interface. At the top, a patient header shows the name '電子 太郎' (Taro Ichi), date of birth '昭和45年6月16日' (June 16, 1970), and age '40歳 8ヶ月'. The interface is divided into several sections:

- Left Sidebar:** Contains navigation buttons for '診療記録' (Medical Records), '文書作成' (Document Creation), '処方' (Prescription), '手術予定' (Surgery Schedule), '手術依頼' (Surgery Request), '輸血' (Blood Transfusion), '病理細胞診' (Pathology Cell Smear), '病理組織診' (Pathology Tissue Smear), 'リハビリ' (Rehabilitation), '食事' (Diet), 'メディカルシート' (Medical Sheet), '照会' (Consultation), '検査結果照会' (Test Result Consultation), '画像結果照会' (Image Result Consultation), '禁忌情報' (Contraindication Information), and '文書サマリ' (Document Summary).
- Main Content Area:**
 - Top Section:** Displays the patient's name, date, and time of the record.
 - History Section:** A timeline of medical events from 2010/9/24 to 2011/3/10, including '新規' (New), '経過' (Follow-up), and '検査' (Examination).
 - Diagnosis Section:** Lists '【主訴】' (Chief Complaint) and '【所見】' (Findings) with a corresponding anatomical diagram of the stomach.
 - Treatment Section:** Shows '【処方】' (Prescription) and '【検査】' (Examination) details, including drug names, dosages, and test results.
- Right Sidebar:** Contains a 'DO領域' (DO Field) section with a list of medical codes and a '指示簿' (Instruction Book) section with a list of instructions.

診療記録
システム

オーダーリング
システム

電子カルテシステムとは（看護支援システム）

看護業務系

看護計画/評価

看護介入・ワークシート

指示受け・実施入力

データベース

看護要約

診療記録・オーダリング
システムと連携

経過一覧表

転倒転落

アセスメントチェックシート

経過記録

SOAP・フォーカス・経時記録

看護必要度

Hファイル

褥瘡管理

診療計画書・回診記録

看護日誌

病棟日誌・外来日誌・看護管理日誌

看護業務照会

看護CSV出力

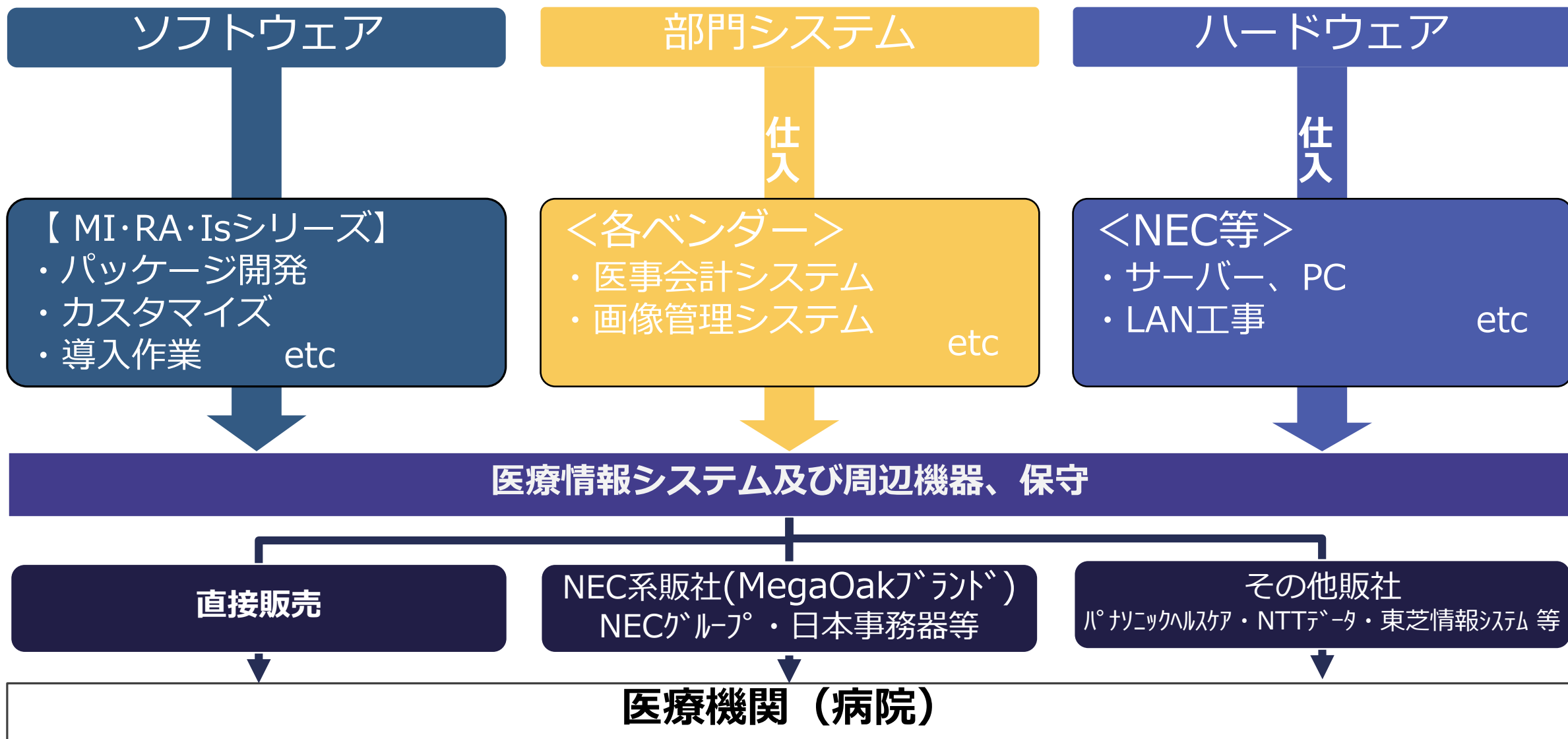
看護業務の
現場を支援

入院から
退院まで
看護過程
を、管理・現
場の両面で
強力に支援

病棟状況を
簡単に把握



電子カルテシステム販売のビジネスモデル



電子カルテシステム（(株)シーエスアイ）の販売体制



【CSIの体制】	
本社	札幌
開発拠点	札幌
販売拠点	東京支社 北海道支店 大阪支店 九州支店

- | 【提携先】 |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本電気(株) ・ パナソニックヘルスケア(株) ・ (株)NTTデータ ・ 日本事務器(株) ・ 東芝情報システム(株) ・ 医療系ITコンサル会社 その他 |

直接販売のほか、
提携先との連携による販売体制を構築

セグメント別製品・サービス

医療システム事業

電子カルテ「MI・RA・Isシリーズ」

MI・RA・Is/AZ

ミライズ エージー

新製品

MI・RA・Is/AZ	一般病院向け
MI・RA・Is/AZ Mix	療養・精神病院向け
MI・RA・Is/AZ Lite	小規模病院向け
MI・RA・Is/AZ For Cloud	クラウド版

MI・RA・Is/PX

MI・RA・Is/PX	一般病院向け
MI・RA・Is/PX Type M	精神科単科病院向け
MI・RA・Is/PX Type X	混在型病院向け
MI・RA・Is/PX Type C	小規模医療機関向け
MI・RA・Is/PX For Cloud	クラウド版

ID-Link

地域医療連携システム

安タッチ

個人の安否確認システム

れんさく君

地域連携室業務支援用Webサービス

MI・RA・Is/Signage

医療機関向けクラウドデジタルサイネージ

かかりん

診療・施設予約、病院からの情報提供

その他

Mocosuku（もこすく）

ヘルスケア関連情報サイト

DJ-Signage

公共・商業施設向けクラウドデジタルサイネージ

現状



A病院（腫れ物治療）

後日



B病院（風邪）

この患者様は、他の病院で
どのような診察を受けてい
るのだろうか？

電子カルテがないと別の医療機関での処
方、検査結果等が全く分からない

医療連携



A病院（腫れ物治療）

ID-Link...

後日



B病院（風邪）

なるほど！
A病院で腫れ物治療をして
いたのだな

電子カルテがインターネット等で繋がって
いると医療機関間で診療内容が共有できる

36都道府県 : 6,673施設
うち 用サハ[※]設置数 : 357台

36. 徳島
・利用 62施設
・サハ[※]設置 5施設

40. 福岡
・利用 269施設
・サハ[※]設置 20施設

41. 佐賀
・利用 295施設
・サハ[※]設置 13施設

42. 長崎
・利用 394施設
・サハ[※]設置 17施設

43. 熊本
・利用 9施設
・サハ[※]設置 2施設

44. 大分
・利用 36施設
・サハ[※]設置 3施設

46. 鹿児島
・利用 27施設
・サハ[※]設置 2施設

28. 兵庫
・利用 153施設
・サハ[※]設置 11施設

29. 奈良
・利用 67施設
・サハ[※]設置 3施設

33. 岡山
・利用 518施設
・サハ[※]設置 27施設

34. 広島
・利用 217施設
・サハ[※]設置 6施設

35. 山口
・利用 62施設
・サハ[※]設置 3施設

20. 長野
・利用 272施設
・サハ[※]設置 14施設

21. 岐阜
・利用 95施設
・サハ[※]設置 2施設

25. 滋賀
・利用 243施設
・サハ[※]設置 11施設

26. 京都
・利用 18施設
・サハ[※]設置 3施設

27. 大阪
・利用 217施設
・サハ[※]設置 10施設

16. 富山
・利用 7施設
・サハ[※]設置 0施設

17. 石川
・利用 529施設
・サハ[※]設置 33施設

18. 福井
・利用 4施設
・サハ[※]設置 0施設

2. 青森
・利用 1施設
・サハ[※]設置 0施設

3. 岩手
・利用 194施設
・サハ[※]設置 4施設

5. 秋田
・利用 37施設
・サハ[※]設置 9施設

6. 山形
・利用 381施設
・サハ[※]設置 18施設

7. 福島
・利用 779施設
・サハ[※]設置 26施設

8. 茨城
・利用 87施設
・サハ[※]設置 3施設

9. 栃木
・利用 331施設
・サハ[※]設置 13施設

10. 群馬
・利用 97施設
・サハ[※]設置 4施設

11. 埼玉
・利用 3施設
・サハ[※]設置 0施設

13. 東京
・利用 182施設
・サハ[※]設置 6施設

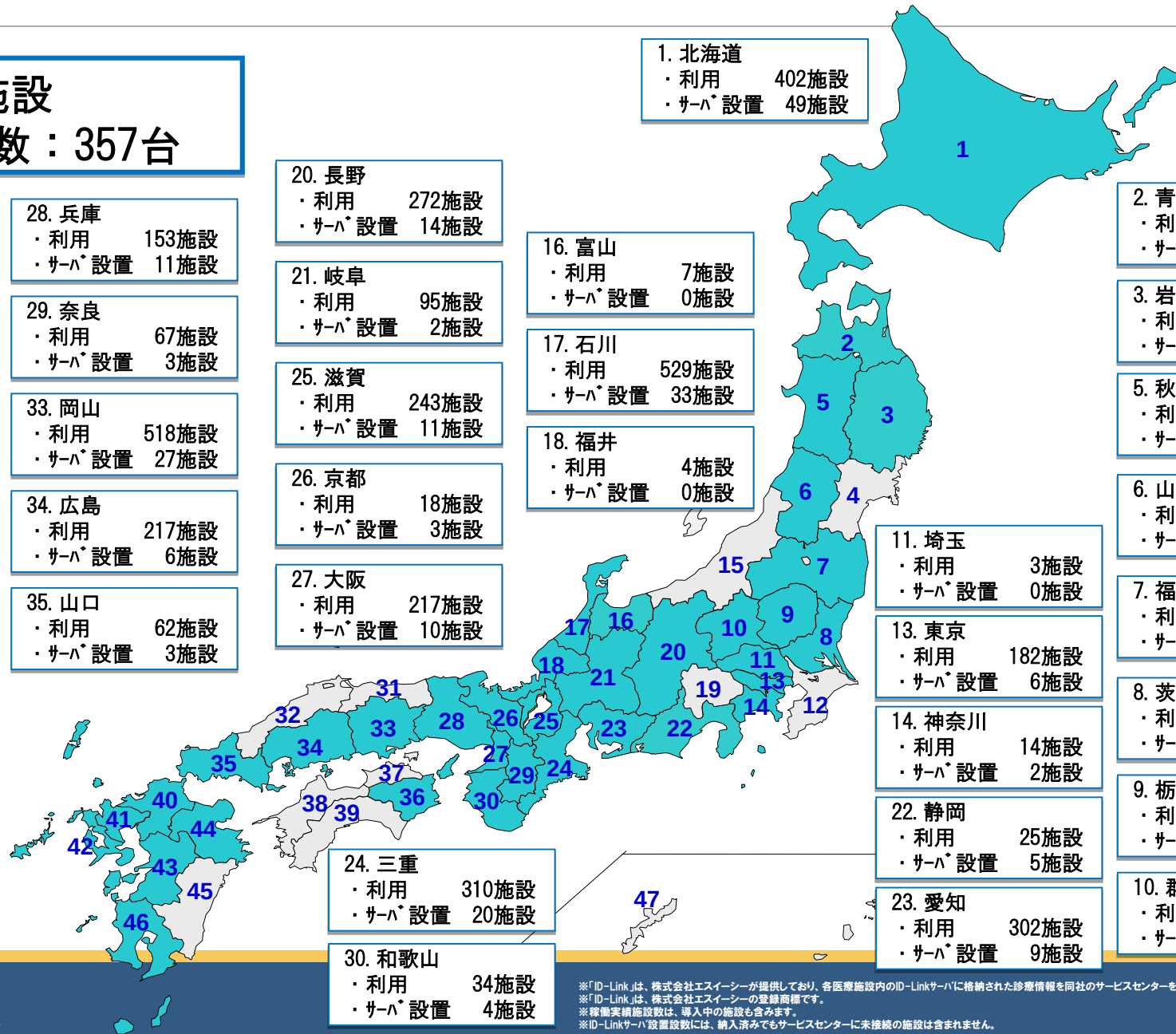
14. 神奈川
・利用 14施設
・サハ[※]設置 2施設

22. 静岡
・利用 25施設
・サハ[※]設置 5施設

23. 愛知
・利用 302施設
・サハ[※]設置 9施設

24. 三重
・利用 310施設
・サハ[※]設置 20施設

30. 和歌山
・利用 34施設
・サハ[※]設置 4施設



地域連携室支援サービス「れんさく君」

病院内の地域連携室

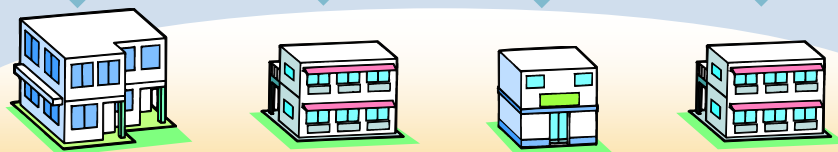
駅探 との共同開発

退院・転院時の情報収集・共有を支援するWebサービス



- 患者自宅や勤務地周辺の地域連携施設を検索し、地図上で表示
- 地域連携施設の施設データ基本情報を閲覧
(診療科目、施設基準、病床数、患者の受け入れ条件、介護施設種別等)
- 担当者が個々に収集した情報や、評価・メモなどを、地域連携室内で共有

退院・転院調整



地域の医療・介護施設

基本情報			
施設名	OOクリニック		
住所	167-0000 東京都世田谷区OOO-0-0		
診療科目	内科 神経外科	病床数	一般19
リハビリ施設	あり	外来	あり
地域連携/バス	脳卒中	施設基準	一般入院 介護施設

特定情報	
個室	
受入条件	
窓口情報	
メモ	その他の情報

検索結果 8件

施設名	距離	評価
OOクリニック	30m	4.4
OOクリニック	15m	4.5
OOクリニック	10m	4.5
OOクリニック	10m	3.5
OOクリニック	12m	4.1
OOクリニック	22m	3.2
OOクリニック	24m	2.4
OOクリニック	9m	2.6
OOクリニック	13m	

日本全国の医療・介護施設データベースと、地図情報をマッピング

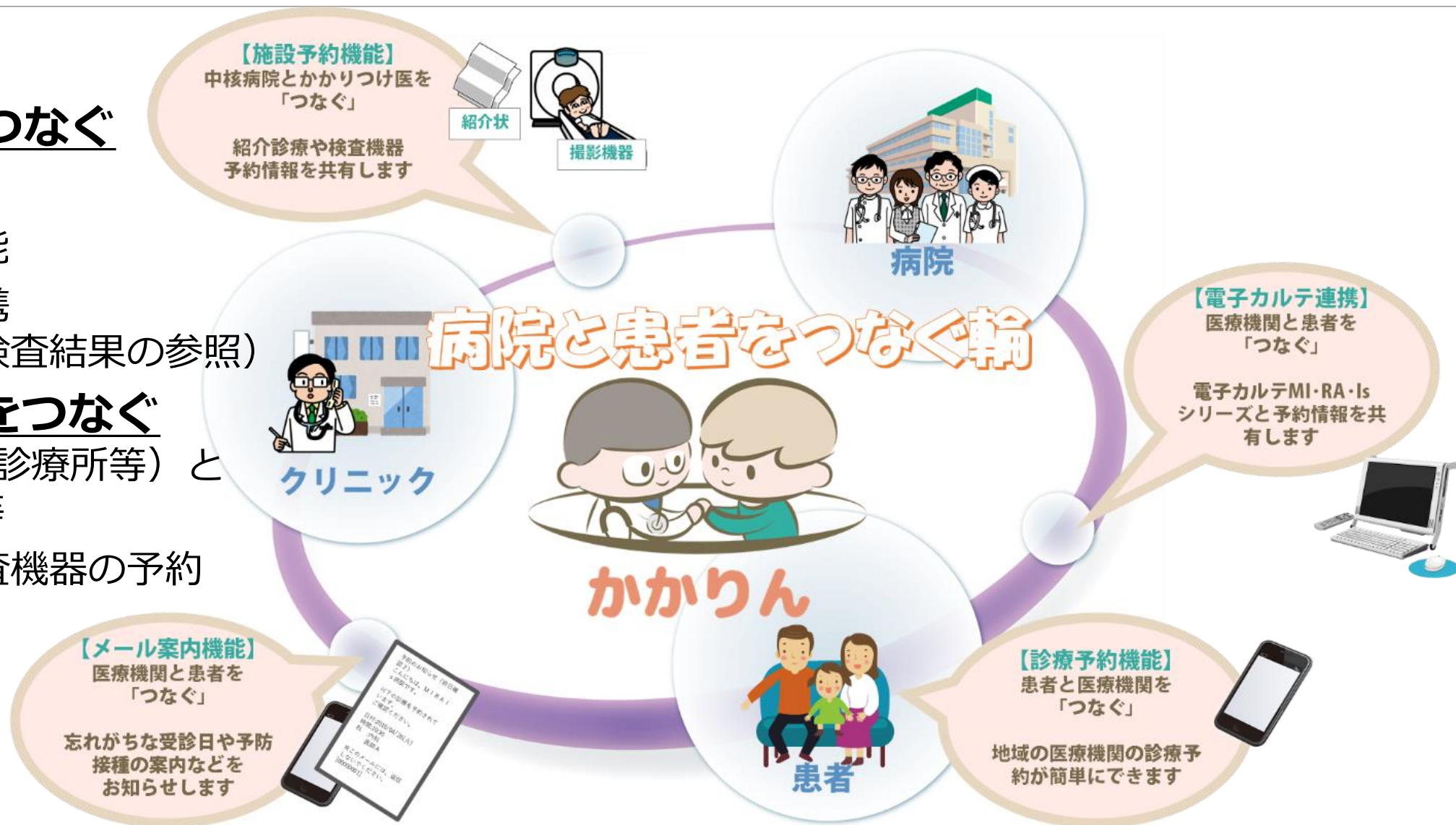
診療・施設予約サービス「かかりりん」

□ 医療機関と患者・家族をつなぐ

- 診療予約機能
- メール案内機能
- 電子カルテ連携
(処方履歴・検査結果の参照)

□ 医療機関同士をつなぐ

- ー かかりつけ医（診療所等）と地域中核病院 等
- 紹介診察や検査機器の予約



高齢者向けサービスプラットフォーム 安タッチ

安否連絡サービス機能

日常の見守り
緊急時の連絡
災害時の安否確認

連携ビジネス機能 (オプションで設定可能)

高齢者向け
各種サービスの入口



色覚バリアフリー

カラーユニバーサルデザインマーク取得

ご家族



高齢者向けサービスの
事業者やスタッフ



- デイケアサービス
- 配食サービス
- 商品配達サービス
- 介護タクシー
- 自治体や
社会福祉協議会
…等々

登録先に
ワンタッチで
メール
一斉送信

医療機関向け「MI・RA・Is/Signage」

デジタルサイネージとは？

- 液晶やLEDディスプレイを用いた電子看板



＜病院導入の実例＞

セグメント別製品・サービス

医療システム事業

電子カルテ「MI・RA・Isシリーズ」

MI・RA・Is/AZ

ミライズ エージー

新製品

MI・RA・Is/AZ	一般病院向け
MI・RA・Is/AZ Mix	療養・精神病院向け
MI・RA・Is/AZ Lite	小規模病院向け
MI・RA・Is/AZ For Cloud	クラウド版

MI・RA・Is/PX

MI・RA・Is/PX	一般病院向け
MI・RA・Is/PX Type M	精神科単科病院向け
MI・RA・Is/PX Type X	混在型病院向け
MI・RA・Is/PX Type C	小規模医療機関向け
MI・RA・Is/PX For Cloud	クラウド版

ID-Link

地域医療連携システム

安タッチ

個人の安否確認システム

れんさく君

地域連携室業務支援用Webサービス

MI・RA・Is/Signage

医療機関向けクラウドデジタルサイネージ

かかりん

診療・施設予約、病院からの情報提供

その他

Mocosuku（もこすく）

ヘルスケア関連情報サイト

DJ-Signage

公共・商業施設向けクラウドデジタルサイネージ

健康情報が
知りたい！



サイトに
アクセス



広告出稿

送客

- 商品・サービスの印象を向上させたい！
- 自社サイトの訪問者数を増やしたい！



各種事業者
医療・介護・ヘルスケア関連、
製薬、食品、生活消費財…等

- 妊娠と出産
- 家族と暮らし
- 健康と病気

企画：編集者（正社員）が記事を企画。

執筆：各分野の専門家に執筆を依頼。（他サイトからの無断転用は厳禁）

監修：外部の医療監修専門会社にて監修。

確認：編集者が記事を最終確認。外部のコピーチェックサービスも利用。

本資料に含まれる業界の動向や分析、今後の見通し、施策等は、現時点における情報に基づき判断したものであります。従いまして、将来の業績等につきましては、今後様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

投資を行う際は、利用者ご自身のご判断で行われますようお願いいたします。

(連絡・お問合せ)

株式会社ＣＥホールディングス

経営企画室

TEL.011-861-1600

2017年9月期 決算説明会資料